

日野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 【ご協力をお願い】

皆様には、日頃より日野市政にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、日野市では、子育てしたいまち しやすいまち日野を目指して「日野市次世代育成支援行動計画（ひのっすくすくプラン）」（平成17年～26年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

平成24年8月には「子ども・子育て支援法」をはじめとする「子ども・子育て関連3法」が制定され、平成27年度からは新たな子ども・子育て支援新制度がスタートする予定です。

そこで、市では子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画を策定します。この事業計画の策定にあたり、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、本調査を行います。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

この調査は、住民基本台帳の中から無作為でお子さんをお持ちでない20歳から30歳代の方400人を抽出し、ご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただきますものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年12月

日野市長 大坪 冬彦

【回答にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びください
- 2 ○をつける数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
また、その他をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きに従ってください。
- 4 ご回答しにくい設問がありましたら回答せずに、次の設問に進んでいただいてもかまいません。
- 5 ご記入いただいた内容につきましては、**調査の目的以外に使用いたしません。**
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが、**同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。**

提出（投函）期限：平成25年12月25日（水）

〈お問合せ先〉 日野市子育て課 電話 042(585)1111

担当 谷 剛毅（内線2518） 谷 光彦（内線2512）

お子さんのいない20歳から30歳代の方調査票

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



子育て家庭



調査票を送付

回答

アンケート調査等により、子育て家庭の子育て支援の利用状況や利用希望等を把握



市町村



地方版子ども・子育て会議等

調査等によって把握された利用希望等を考慮して、今後の計画を策定



幼稚園、保育所、認定こども園



小規模保育、家庭的保育等

放課後児童クラブ、地域子育て・支援拠点事業、一時預かり、病児・病後児保育等

市町村子ども・子育て支援事業計画 (5か年計画)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」
・「確保方策(確保の内容+実施時期)」
を記載

計画に基づいて整備

お子さんのいない20歳から30歳代の方調査票

問8 問7で「3. 結婚するつもりはない」を選んだ方に伺います。

その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事や趣味に専念したい
2. 結婚生活にともなう家事・育児のわずらわしさを避けたい
3. 今の自由さを失いたくない
4. 結婚生活にともなう親・きょうだいとのかかわりを避けたい
5. 結婚に恵まれていない
6. 老親や家族の面倒を見るため
7. 結婚の必要性を感じないから
8. 経済的に結婚が難しいと考えるため
9. その他 ()

問9 これから子どもを持ちたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 持ちたいと思う(→ 問11へ)
2. 持ちたいと思わない(→ 問10へ)
3. その他 ()

問10 問9で「2. 持ちたいと思わない」を選んだ方に伺います。

子どもを持ちたいと思わない理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

1. 子育てのための経済的負担が大きい
2. 子育てのための精神的・肉体的負担が大きい
3. 仕事と子育ての両立が難しい
4. 趣味やレジャー等自分のための時間が少なくなる
5. 子育てに興味が持てない
6. 子育てに自信がもてない
7. 住宅事情など居住環境がよくない
8. 遊び場や公園などの生活環境が整ってないから
9. 高年齢のため出産や育児が大変だから
10. 地球環境や社会環境など子どもの未来に不安がある
11. その他 ()

問11 問9で「1. 持ちたいと思う」を選んだ方に伺います。

あなたが理想とする子どもの人数は何人ですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 一人 | 2. 二人 | 3. 三人 | 4. 四人 |
| 5. 五人 | 6. その他 | | |

2 家庭と仕事について

問12 男女の役割分担についてどのように考えていますか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 男性は仕事、女性は家事・育児を担うのが当然
2. 女性も家事・育児に影響のない範囲で仕事を持つのがよい
3. 男性も女性も仕事を持ち家事や育児は主に女性が担う
4. 男性も女性も仕事を持ち家事や育児は分担する
5. 男性女性にこだわらずどちらかが仕事又は家事を担ってもよい
6. その他 ()

問13 共働きについてどう考えていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 現在共働きをしている(→ 問14、15へ)
2. 現在共働きをしていない(→ 問16へ)
3. 結婚したら共働きするつもりである(→ 問14、15へ)
4. 結婚したら共働きするつもりはない(→ 問16へ)

問14 問13で「1. 現在共働きをしている」か「3. 結婚したら共働きするつもりである」を選んだ方に伺います。

あなた自身について今後どのようにしたいとお考えですか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 子どもができて変わらず働き続ける
2. 子どもができたらずペースを落として働き続ける
3. 子どもができたらず仕事をやめ、数年後に再び働く
4. 子供ができたらず仕事はやめて家事に専念する

問15 問13で「1. 現在共働きをしている」か「3. 結婚したら共働きするつもりである」を選んだ方に伺います。

働いている間、子どもの世話はどのようにしたいとお考えですか。

(あてはまるもの3つまで○)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 配偶者に見てもらう | 2. 自分又は配偶者の親に見てもらう |
| 3. 近所の人に見てもらう | 4. 友人や親戚に見てもらう |
| 5. 保育所や私設託児所に預ける | 6. ベビーシッター等のサービスを利用する |
| 7. その他 () | |

お子さんのいない20歳から30歳代の方調査票

問16 子どもがいたとしたら小学校に入るまでの間、平日日中は主にどこで子どもを見るのがよいと思いますか。 (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 主に家庭がよい | 2. 主に祖父母や親戚・知人の家がよい |
| 3. 主に保育所がよい | 4. 主に幼稚園がよい |
| 5. それぞれの家庭の状況に応じてどこでも | 6. その他() |
| 7. わからない | |

問17 あなたが子育て支援サービスを受けるとしたら、何を最も重視しますか。
(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. 利用料 | 2. 受け入れる時間帯 |
| 3. 自宅や職場からの距離、場所 | 4. 保育や教育の質 |
| 5. その他() | |

問18 女性が結婚や出産後も仕事を続けていく上で必要な条件だと思われることは何ですか。 (あてはまるもの3つまで○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 労働時間の短縮 |
| 2. 育児休業等の制度拡大と取得促進 |
| 3. 子どもの看護休暇制度の義務化と取得促進 |
| 4. 男性の育児参加の促進 |
| 5. 男性は仕事、女性は家庭というような意識の解消 |
| 6. 病後時保育、延長保育、駅前保育所の設置など |
| 7. 幼稚園における預かり保育の充実 |
| 8. 事業所内保育施設の充実 |
| 9. 在宅勤務やワークシェアリングの推進 |
| 10. 男性を含めた働き方の柔軟な見直し |
| 11. 子育て期に多様・柔軟な働き方が選択できるよう制度等を見直す |
| 12. 有給休暇の取得促進 |
| 13. その他() |

お子さんのいない20歳から30歳代の方調査票

問21 子どもに「しつけ」をするのは、家庭の大事な役割だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. とても大事 | 2. まあまあ大事 | 3. どちらともいえない |
| 4.それほど大事ではない | 5. 家庭の役割ではない | 6. わからない |

問22 子どもに「教育」をするのは家庭の大事な役割だと思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. とても大事 | 2. まあまあ大事 | 3. どちらともいえない |
| 4.それほど大事ではない | 5. 家庭の役割ではない | 6. わからない |

問23 子どもを育てる環境として何を重視しますか。(あてはまるもの3つまで○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 豊かな自然 |
| 2. 自由にのびのび遊べる場所 |
| 3. 風紀がよく安全に生活できるまち |
| 4. 子育てをする上で利便性の高い都市環境 |
| 5. 質の良い適正な価格の住宅 |
| 6. 同年代の仲間、友達 |
| 7. 地域の人たちとのつながり、暖かい人情 |
| 8. 充実した学校や教育施設 |
| 9. 保育園や学童クラブなどの保育環境が充実すること |
| 10. 児童館など子どもの居場所が充実すること |
| 11. 子育てで親として悩んだときに相談できる場所があること |
| 12. その他 (|

問24 子育てをしやすい地域を作るために、地域の人が果たすべき役割があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 子育ての相談や情報交換をする |
| 2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意する |
| 3. 遊びの相手やスポーツを一緒にする |
| 4. 子ども会やお祭りなど子どもの参加できる活動や行事に関わる |
| 5. 緊急時に子どもを預かる |
| 6. 地域で子どもを見守り育てるという気持ちを持つ |
| 7. 地域で子どもの安全確保に向けた取組の推進 |
| 8. 共に子育てできるグループやサークルを作る |
| 9. その他 () |

お子さんのいない20歳から30歳代の方調査票

問25 最近の子育て中の家庭について、あてはまると思うことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもに対して、過保護、甘やかせ過ぎや過干渉である
2. テレビ、映画、雑誌等が子どもに悪い影響を及ぼしている
3. 家庭での子育て、しつけや教育のし方がわからない親が増えている
4. 家庭での子育て、しつけや教育に無関心な親が増えている
5. 学校や塾など外部の教育機関に、しつけや教育を依存しすぎている
6. 父親の存在感が希薄化している
7. 家庭での子育て、しつけや教育に自信を持てず不安に思う親が増えている
8. 子どもが親以外の大人（祖父母、近所の人）とふれあう機会が低下している
9. 家庭での子育て、しつけや教育について明確な方針を持たない親が増えている
10. 親子がふれあい、ともに行動する機会が不足している
11. 家族一人ひとりが個人主義化（家族が多様化）している
12. 子どもにいろいろな体験をさせる機会が不足している
13. 子育て、しつけや教育についての相談相手（祖父母等）が不足している
14. 親に対する子どもの信頼感が低下している
15. 親自身の日常生活にゆとりがない
16. 子どもが兄弟・姉妹、友人等の中で互いに励まし競い合わせる機会が不足している
17. 子どもが、働く親の姿を知る機会が不足している
18. 親になるまで、小さな子どもと接する機会が減っている
19. いろいろな悩みながらも、がんばって子育てをしている
20. その他（)

問26 今後、母性保護の事業を推進するために行政はどのような点に力を入れたらよいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 家庭や地域での母性尊重教育の充実
2. 学校での母性尊重教育の充実
3. 保健所等が行なう母子保健事業の充実
4. 働く女性の母性保護のための企業に対する啓発
5. わからない
6. その他（)

問27 日野市における子育て環境や支援への満足度についてお答えください。

(あてはまるもの1つに○)



